|  |
| --- |
| (様式2-1) |
| 教育研究業績書令和　 　年　　月　　日下記のとおり相違ありません。　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　自　　　署　　　　印 |
| 研　究　分　野 | 研　究　内　容　の　キ　ー　ワ　ー　ド |
| 科研費の「系・分野・分科・細目表」の分科レベルの名称を用いて、主なもの3つ以内で記入してください。 | ※同表の細目を参考に研究内容を表すキーワードを5つ以内で記載 |
| 教育上の能力に関する事項 |
| 事 項 | 年月日 | 概　　　要 |
| １　教育方法の実践例 | ※西暦表記 | ○授業外における学習を促進する取り組み、授業内容のインターネット上での公開等○教育機関における教育経験 |
| ２　作成した教科書，教材 |  | ○授業や研修指導等で使用する著書、教材等 |
| ３　当該教員の教育上の能力に関する大学の評価※申請者の所属長またはそれに準ずる者が記入する事。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印  |  | ○各大学における自己点検・評価での評価結果○学生による授業評価、教員による相互評価等の結果○採用決定の際等における評価内容　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　等 |
| ４　実務を有する者についての特記事項 |  | ○大学の公開講座や社会教育講座における講師、シンポジウムにおける講演等○大学から受け入れた実習生等に対する指導 |
| ５　その他 |  | ○大学教育に関する団体等における活動、教育実績に　対する表彰等○国家試験問題の作成等 |
| 職務上の実績に関する事項 |
| 事 項 | 年月日 | 概　　　要 |
| １　資格，免許 | ※西暦表記 | ○医師、歯科医師、薬剤師、教員等の資格で担当予定　授業科目に関連するもの |
| ２　特許等 |  | ○特許、実用新案等で担当予定授業科目に関連するもの |
| ３　実務の経験を有する者についての特記事項 |  | ○大学との共同研究○各種審議会・行政委員会・各種ADR等の委員○行政機関における調査官等○研究会・ワークショップ等での報告や症例発表○調査研究、留学、海外事情調査等　 |
| ４　その他 |  | ○職能団体等からの実務家としての卓越性に関する　評価・推薦等○論文の引用実績等 |

※フォーマット上の記入例・注意事項を削除して使用すること。
　ページ番号を下記に付記してください。複数ページにわたる場合は、自書氏名より上のヘッダーをつける必要はありません。